

親子景観セミナー

鎌倉をつくるまちなみとは？

旧村上邸で

鎌倉景観さんぽ

～ 日本の暮らし体験をしよう ～

11月18日(土)

9時00分～12時30分まで

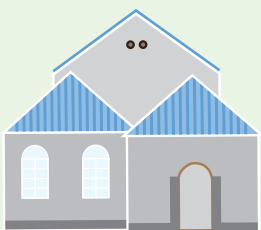
※荒天の場合は翌日11月19日(日)に延期



川喜多映画記念館



石島邸



川合邸

市役所から旧村上邸まで、鎌倉市内に残る古い建築物をめぐりながら鎌倉の景観について学びませんか？日頃公開されていない旧川喜多邸別邸の見学も予定しています。また、旧村上邸では障子張り体験を行います。日本の暮らしを体験しましょう。

◆集合場所◆

鎌倉市役所 9時00分

◆解散場所◆

旧村上邸 12時30分頃
住所：鎌倉市西御門二丁目8番22

◆対象◆

鎌倉市在宅・在学の小学4～6年生と
その保護者20組
(応募多数の場合は抽選。
参加者には参加証を送付します。)

◆申込方法◆

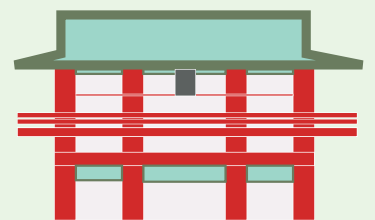
ハガキ・メール・FAXで、
氏名(ふりがな)・住所・電話番号・
保護者氏名・学校名・学年を教えてください。
(申し込み先は裏面を参照してください。)



旧村上邸



古我邸



鶴岡八幡宮

1. 旧村上邸とは？



旧村上邸は、大倉幕府の跡地付近に建てられ、母屋、茶室などの建物や庭園が周りの自然環境と一体となって優れた景観をつくっています。

旧村上邸は明治末期から大正時代に建てられたもので、和風文化を今に伝える貴重な存在になっています。和風建築の多くには障子という建具が使われています。みなさんの家にはありますか？障子張いを一緒にやってみましょう！

2. 鎌倉市景観重要建築物等とは？



旧川喜多邸別邸

鎌倉には、豊かな自然環境を背景に明治から昭和初期に建てられた別荘などが多く残されています。これらは地域のランドマークとして市民に親しまれ、鎌倉の魅力の一つとなっています。鎌倉市では平成2年から、指定を受けた洋風建築物に外観修繕費の一部を助成し、建築物の保全に努めてきました。平成8年には和風建築物なども含めた「景観重要建築物」等を指定して景観上重要である建築物等を保全しています。これらのいくつかを一緒にめぐりましょう！

■保護者のみなさまへ

鎌倉市では、将来のまちづくり・景観づくりの担い手となる児童とその保護者の方を対象に、自分の住むまちの景観について考えていただくために今年も、親子景観セミナーを企画しました。

今回のセミナーでは、鎌倉市役所から旧村上邸までまち歩きを行い、旧村上邸の障子貼り体験を行います。このセミナーが、お子様にとって鎌倉の景観や文化を知っていただくきっかけになればと思います。是非ご参加ください。

■申込・問い合わせ先

〒248-8686

鎌倉市御成町 18-10

鎌倉市役所 都市景観課「親子景観セミナー」係

Eメール：keikan@city.kamakura.kanagawa.jp

電話：0467-61-3477

FAX：0467-23-3247

※ 応募締切は10月20日（金）です！